USB 接続ハードディスク

HD-CBU2 シリーズ

ユーザーズマニュアル

フォーマット（初期化）について

フォーマットについては、画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」をご覧ください。本書では、フォーマットの手順を記載しておりません。

インターネットで弊社製品の Q&A 情報を入手できます。

http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... 次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

・Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
C: ハードディスク
D:CD-ROM ドライブ

・文中［ ］で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB ＝ 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB ＝ 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■ 本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

目次

1 セットアップ

本製品のセットアップ時に注意していただきたいことを記載しています。

セットアップ

別紙「はじめにお読みください」に記載の手順でセットアップしてください。

セットアップ時の注意

● 本製品のドライバがインストールされると、［デバイス マネージャー（デバイス マネージャ）］（※）に次のデバイスが追加されます。

※［デバイス マネージャー（デバイス マネージャ）］は次の方法で表示できます。

Windows 7 ....［スタート］をクリック→［コンピューター］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイスマネージャー］をクリック

Windows Vista ....［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリック→［デバイスマネージャ］をクリック

Windows XP ....［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

使用 OS	追加場所	追加デバイス名
Windows 7	ユニバーサル シリアル バス コントローラー	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO External HDD USB Device
Windows Vista	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO External HDD USB Device
Windows XP	USB(Universal Serial Bus) コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス
	ディスクドライブ	BUFFALO External HDD USB Device

● 本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。

2 使いかた

使用上の注意

⚠注意
- **本製品に仮想メモリーを割り当てないでください。本製品を取り外した際に、ハードディスク内のデータが破壊されるおそれがあります。**
- **本製品にアクセスしているときは、絶対に USB ケーブルや AC アダプターを抜いたり、パソコンの電源スイッチを OFF にしたりしないでください。データが破損するおそれがあります。**

● PC 連動 AUTO 電源機能について
- ・本製品の電源は、パソコンの電源に連動して ON になります。
- ・必ず AC アダプターを接続して使用してください。USB からの電源供給だけでは、本製品を使用できません。
- ・パソコンの電源スイッチを OFF にしてから本製品のパワー・アクセスランプが消灯するまでに、少し時間がかかることがあります。
- ・AC アダプター付きの USB ハブに本製品を接続した場合、パソコンの電源スイッチを OFF にしても本製品のパワー・アクセスランプが消灯しないことがあります。そのときは、USB ハブから本製品を取り外してください。

● 本製品はホットプラグに対応しています。
本製品やパソコンの電源スイッチが ON のときでも USB ケーブルを抜き差しできます。ただし、必ず定められた手順に従って取り外してください。【P5「本製品の取り外しかた」】

⚠注意 本製品にアクセスしているとき（パワー・アクセスランプが点滅しているとき）は、絶対に USB ケーブルを抜かないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。

● 複数の USB 機器と併用したいときは、弊社製 USB ハブ（別売）などを使用してください。

● パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

● 本製品から OS を起動することはできません。

● 本製品に物を立てかけないでください。
転倒して故障する恐れがあります。

● Windows のパソコンで使用する場合
本製品を USB1.1 準拠の USB コネクターに接続すると、「 高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。（以下略）」と表示されます。そのまま使用する場合は、[×] をクリックしてください。

次のページへ続く

本製品の発熱について

本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しております。筐体表面が熱くなりますが、異常ではありません。また、電源が OFF の状態でも、待機電流のため少し温かくなります。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。

- **本製品を横置きで使用しないでください。**
- **本製品を積み重ねて使用しないでください。**
- **本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。**
- **本製品に布などをかぶせないでください。**

● **FAT32 形式のハードディスクに保存できる 1 ファイルの最大容量は 4GB です。**
本製品は FAT32 形式でフォーマットされているため、1 ファイルの最大容量が 4GB となります。Windows 7/Vista/XP や MacOS をお使いの場合には、NTFS 形式や MacOS 拡張フォーマット形式で本製品をフォーマット（初期化）すれば 1 ファイルが 4GB 以上のファイルでも保存できるようになります。

● **Macintosh でリカバリーするときは、本製品を取り外してください。**
取り外さないとリカバリーできないことがあります。

● **本製品の動作時 、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが 、異常ではありません 。**

本製品の取り外しかた

パソコンの電源スイッチが ON のときは、次の手順で本製品を取り外します。

メモ パソコンの電源スイッチが OFF の時は、そのまま取り外せます。

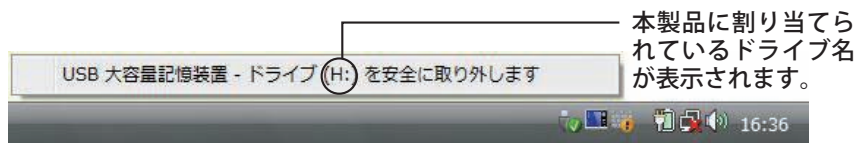
Windows の場合

⚠注意 **必ず次の手順に従って取り外してください。次の操作を行わずに本製品を取り外すと、データが破損したり製品が故障する原因となります。以下の説明では、Windows Vista の画面を例に使用しています。**
NTFS でフォーマットしたパーティションがある場合、以下の手順では取り外しできないことがあります。その場合は、パソコンの電源を OFF にしてから本製品を取り外してください。

1 タスクトレイのステータス表示領域に表示されているアイコン (Windows 7/Vista）/ （Windows XP）をクリックします。

2 メニューが表示されたら、下記のデバイス名をクリックします。

使用 OS	表示されるデバイス名
Windows 7	USB-SATA Bridge の取り出し
Windows Vista/XP	「USB 大容量記憶装置 (デバイス)- ドライブ (X:) を安全に取り外します」 または「USB 大容量記憶装置 (デバイス)- ドライブ (X:) を停止します」 ※下線部には本製品に割り当てたドライブ名が表示されます。

本製品に割り当てられているドライブ名が表示されます。

⚠注意 **TurboPC を有効にしているときは、メニューに「TurboPC」と表示されます。（Windows 7 を除く）**

3 安全に取り外すことができる旨のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックし、本製品を取り外します。

メモ Windows 7/XP の場合は、[OK] をクリックする必要はありません（表示は自動的に消えます）。

Macintosh の場合

1 本製品のパワー・アクセスランプが点滅していないことを確認し、デスクトップにあるハードディスク（本製品）のアイコンをゴミ箱にドラッグアンドドロップします。

⚠注意 本製品に複数のパーティションを作成した場合は、すべてのパーティションのアイコンを、ゴミ箱にドラッグアンドドロップしてください。

2 本製品を取り外します。

3 付属ソフトウェア(Windowsのみ)

付属のソフトウェアの概要とお問合せ先をご案内します。

付属ソフトウェアの概要 / お問合せ

付属ソフトウェアは、Macintosh ではお使いになれませんのでご注意ください。

TurboPC

TurboPC は、書き込みキャッシュを使用し、転送速度を高速化します。

● **できること**
本製品とパソコンの転送速度を高速化できます。

● **使いかた**
TurboPC のマニュアルを参照してください。TurboPC のマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

TurboCopy

TurboCopy は、コピー / 移動するファイルをひとまとめに転送して効率化します。

● **できること**
パソコン内でファイルをコピー / 移動する時間を短縮(高速化)します。

● **使いかた**
TurboCopy のマニュアルを参照してください。TurboCopy のマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

Backup Utility

Backup Utility は、バックアップソフトウェアです。バックアップするドライブを指定しておくことで、一定間隔または指定時刻に自動でバックアップを行えます。

● **使いかた**
Backup Utility のマニュアルを参照してください。Backup Utility のマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● **お問合せ先**
株式会社バッファローサポートセンター(マニュアル「はじめにお読みください」に記載)へお問い合わせください。

RAMDISK ユーティリティ

パソコンに搭載されているメモリーの領域を仮想ハードディスク「RAMDISK」として使用するソフトウェアです。RAMDISK は、コンピュータ（マイコンピュータ）にハードディスクとして認識され、データの読み書きを行うことができます。
ハードディスクよりも高速なメモリーの特性を活かし、データの読み書きが快適に行えます。

● **使いかた**
RAMDISK ユーティリティのマニュアルを参照してください。RAMDISK ユーティリティのマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● **お問合せ先**
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

Buffalo Tools ランチャー

Buffalo Tools ランチャーは、簡単にソフトウェアを起動させるためのランチャーです。Buffalo Tools ランチャーにあるアイコンをクリックするだけでソフトウェアやファイルを起動することができます。

● **使いかた**
Buffalo Tools ランチャーのマニュアルを参照してください。Buffalo Tools ランチャーのマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● **お問合せ先**
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

eco マネージャー for HD

eco マネージャー for HD は、本製品を休止状態（※）にして消費電力を抑えることができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すれば、アクセスしないハードディスクの消費電力を抑えることができます。

※ 本書中の「休止状態」とは、このソフトウェアを使用してハードディスクの回転を停止した状態（スピンダウン状態）を指します。パソコン（Windows）の休止状態や、スタンバイ・ハイバネーション等の省電力状態とは異なります。休止状態では、パワー・アクセスランプは消灯しますが、コンピュータ (マイコンピュータ) にある本製品のアイコンは表示されたままです。

● **使いかた**
eco マネージャー for HD のマニュアルを参照してください。eco マネージャー for HD のマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● **お問合せ先**
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

Disk Formatter

Disk Formatter は、ハードディスクなどのドライブ機器を簡単にフォーマットすることができるソフトウェアです。

● できること

・ パソコンに増設したハードディスクのパーティション作成やフォーマットが簡単に行えます。MO、スマートメディア、コンパクトフラッシュなどリムーバブルメディアもフォーマットできます。
・ 論理フォーマットだけでなく物理フォーマットも可能です。

● 使いかた

Disk Formatter のマニュアルを参照してください。Disk Formatter のマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

SecureLock +Guard

SecureLock +Guard は、AES 暗号化ソフトウェアです。本製品に暗号化ボックス（暗号化されたデータを収納するファイル）を作成し、その中にデータを入れることで暗号化できます。暗号化ボックスの容量以外は自由にファイルの読み書きできるため、本製品 1 台で暗号化したデータと自由に読み書きできるデータを区別して保存することができます。データの読み出しには、パスワードが必要になるため、万一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。
また、不正アクセスや誤操作から暗号化したデータを保護する機能もついているため、安心してお使いいただけます（※）。

※ Windows XP をお使いの場合、不正アクセスや誤操作から暗号化したデータを保護する機能には、「Windows XP Service Pack 2 以降」が必要です。Windows Update（http://windowsupdate.microsoft.com/）からインストールしてください。

● 使いかた

SecureLock +Guard のマニュアルを参照してください。SecureLock +Guard のマニュアルは、本製品に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示させてください。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

Picasa

画像編集ソフトウェアです。パソコンに保存されている写真などの画像ファイルを整理、編集を行えます。また、画像ファイルからスライドショーを作成することもできます。

● 使いかた

Picasa のヘルプを参照してください。Picasa のヘルプは、Picasa 起動後に［ヘルプ］→［ヘルプの内容と索引］をクリックします。なお、ヘルプを表示するには、インターネットに接続している必要があります。

● 制限事項

写真データの共有や画像のメール送信などを行うには、インターネットに接続している必要があります。

「Picasa」の操作方法や製品情報は、以下のインターネットホームページをご覧ください。

http://picasa.google.co.jp/support/

※株式会社バッファローでは、「Picasa」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

DigiBook Browser

パソコンで簡単に作れるデジタル写真集（デジタル写真集作成ソフトウェア）です。旅行や結婚式などのイベント毎に写真をまとめることができ、タイトルやコメントさらに BGM を付けることができます。作成したデジブックは、ボタン一つでパソコンで見ているのと同じ写真集を製本（有料）することができます。
整理した写真からデジブックを作って共有することもできますので、パソコンの中の写真をすばやく整理したいときなどにお使いください。

● システム条件

CPU	最低 1GHz Pentium プロセッサー
OS	Windows 7(64,32bit) / Vista(64,32bit) / XP
ブラウザー	Internet Explorer 6 以降 / Firefox
プラグイン	Adobe Flash Player 9
メモリー	1GB 以上（2GB 以上推奨）
ハードディスク	15MB 以上の空き容量 (※プログラムインストール分として)
ディスプレイ	1024 × 768 以上の解像度でハイカラー以上表示可能なもの
ビデオメモリー	256MB 以上推奨
インターネット	上り 512kbps / 下り 2Mbps 以上の常時接続環境
周辺機器	マウス

● 制限事項

DigiBook.net へのユーザー登録（無料）は、必須です。
起動時などにユーザー登録の画面が表示されたら、ユーザー登録してください。

● 使いかた

ソフトウェアのインストール後にヘルプを参照してください。
ヘルプは、デジブックブラウザーの画面右上にある [?] ボタンをクリックすると表示されます。
また、ヘルプの内容は、ホームページの「デジブックガイド」（ http://blog.digibook.com/help/ ）で見ることもできます。

「DigiBook Browser」の操作方法や製品情報は、以下のメールアドレスまでお問合せください。
※株式会社バッファローでは、「DigiBook Browser」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

デジブックブラウザーに関連するサポートはメール対応のみ（24 時間、365 日受付）
e-mail : info@digibook.net

デジブック製本サービス「PhotoBinder」に関するお問い合わせ
TEL : 03-6805-9240　FAX : 03-5468-1250　（平日 10:00 〜 17:00 土日祭日を除く）
e-mail : info@digibook.net

ウイルスバスター (体験版)

ウイルスに加えて新種のネットワークウイルスの検出や駆除、ハッカーからの攻撃を遮断する不正侵入検知機能などを備えたウイルス対策ソフトウェアです。体験版のため 90 日間のご利用となります。

● **使いかた**

ウイルスバスターのガイドブックを参照してください。ガイドブックは、ウイルスバスターのインストール時に起動するウィンドウから [ガイドブックを見る] をクリックすると表示されます。

ウイルスバスターのマニュアルを必ずお読みください

ウイルスバスターのマニュアルには、ウイルスバスターを使用するための注意事項やインストール方法が記載されています。ウイルスバスターを使用する前に必ずお読みください。

「ウイルスバスター」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。

※ 株式会社バッファローでは、「ウイルスバスター」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：トレンドマイクロ株式会社　営業代表窓口

TEL：0570-00-8326 (音声メッセージが流れますので「1 番」をご選択ください。)

営業日：平日のみ　9:00 ～ 18:00

なお、年末年始は休日となります。予めご了承ください。

ファイナルデータ (特別復元版 試供版)

削除されたデータを検索し、市販のファイナルデータの製品版で復元できるか確認を行えます。復元するには製品版を購入する必要があります。

⚠注意 本ソフトウェアは、復元を行うドライブ以外の場所にインストールしてください。復元を行うドライブにインストールすると、本ソフトウェアのデータが上書きされるため、復元を行えないことがあります。

● 使いかた

ソフトウェアのインストール後、ヘルプを参照してください。ヘルプは、以下の手順で起動できます。
[スタート]-[(すべての) プログラム]-[FAINALDATA＊.＊特別復元版 試供版]（＊.＊は数字）-[ヘルプファイル] を選択します。

「ファイナルデータ」の操作方法や製品情報は、下記株式会社 AOS テクノロジーズ株式会社までお問い合わせください。

※ 株式会社バッファローでは、「ファイナルデータ」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：AOS テクノロジーズ株式会社
〒 106-0041　東京都港区麻生台 2-3-5 NOA ビル 9F

【サポート情報】

ファイナルデータ製品版のご購入：http://www.finaldata.jp/buffalo.html
技術サポート　：http://www.finaldata.jp/support/support.html
ライブサポート：http://www.finaldata.jp
E メール　：finaldata@aos.com

付属ソフトウェアのインストール

付属ソフトウェアは､DriveNavigator（本製品に収録されている「DriveNavi.exe」をダブルクリックしたときに表示されるメニュー）からインストールできます。以下の手順でインストールしてください。

1 本製品をパソコンに接続します。

2 コンピュータ（マイコンピュータ）にあるを本製品のアイコンをダブルクリックします。

3 「Drivenavi.exe」をダブルクリックします。

Drive Navigator が起動します。Drive Navigator が起動しない場合は、本製品に保存されている「DriveNavi.exe」をダブルクリックします。
自動再生の画面は表示されたら、［DriveNavigator を実行する］を選択してください。

・Windows 7 をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックしてください。

・Windows Vista をお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

4 [かんたんスタート] をクリックします。

5 [ソフトウェアの個別インストール] をクリックします。

Picasa をインストールする場合は、［Picasa のインストール］を選択し、画面に従ってインストールしてください（手順 6 は必要ありません)。

6 インストールするソフトウェアを選択し、[インストール開始] をクリックします。

以降は画面の指示に従ってインストールしてください。

4 仕様

仕様

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

項目		仕様
インターフェース		USB
準拠規格		USB Specification Rev2.0
コネクター		USB シリーズ B コネクター
転送速度		最大 480Mbps（※ 1）
出荷時フォーマット形式		FAT32(1 パーティション)
外形寸法		45(W) × 175(H) × 156(D)mm（突起物含まず）
消費電力		最大 18W、平均 12W
電源		AC100 ～ 240V、50/60Hz
動作環境	温度	5 ～ 35℃
	湿度	20 ～ 80%(結露なきこと)
対応機種		● USB コネクターを標準搭載する次のパソコン ・DOS/V 機（OADG 仕様） ・Apple 製 Macintosh（Intel 社製 CPU 搭載機のみ） ●弊社製 USB ボード (別売) を搭載した次のパソコン ・DOS/V 機（OADG 仕様）
対応 OS	DOS/V 機	Windows 7（64bit,32bit）、Windows Vista（64bit,32bit）、Windows XP（Media Center Edition を含む）
	Macintosh	Mac OS X 10.4 以降

※ 1　本製品を、USB2.0 で規定されている HS モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、弊社製 USB2.0 インターフェース（または USB2.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

※当社ではソニー・コンピュータエンタテインメント製 PLAYSTATION® 3 で動作することを確認しております。これは、当社独自の動作検証に基づくものですので、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントへのお問い合わせはご遠慮ください。また、全ての環境においての書き込みを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

※本製品は当社のオリジナル製品であり、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス商品ではありません。

HD-CBU2 シリーズ ユーザーズマニュアル

2010 年 2 月 24 日 初版発行

発行　　株式会社バッファロー